学習指導案②

**１、本時の指導**（２／４時間目）

(1) ねらい　グループの仲間と意見を出し合い、同性婚や性別違和の人々の結婚の現状と課題について考える。

(2) 授業仮説　　個々の考え方に違いがあることを理解し、自分なりの考えを深めていくであろう。

(3)展開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時 | 学習活動 | ◆留意点 | □評価 |
| 導入　５分 | 1. 出席・前時の復習（2分） 2. 本時の確認（3分）   学習活動の確認   1. はじめのグループのメンバーと分担内容を決める。 2. 次のグループとの調べ学習活動を協力して取り組む。 | ◆前回の授業の振り返りをする。  ◆本時の授業説明をする。  ◆本時のグループ活動の流れを説明する。 |  |
| 展開  35  分 | 1. YES・NO心理シート（５分） 2. グループ分け（３分） 3. 調べ学習の内容確認（５分） 4. 調べ学習活動（22分） | ◆心理シートでどのタイプになるか予測させる。  ◆心理シートの結果をもとに同じ考え方のメンバーで4人グループを作成する。  ◆調べ学習の内容を選択させる。  ①（日本と世界の同性婚事情）  ②（同性婚における差別や偏見）  ③（同性婚の赤ちゃん事情）  ④（異性別違和の人々の結婚）  グループで①～④の現状と課題を考えさせる。  ◆次の新しいグループで集まり、作業を行う。  それぞれ、違う考え方のメンバーが集まっ  ているので、調べる内容の視点が違っても  良い事を伝える。  ◆インターネットによる同性婚の調べ学習活動  を行う際に、同じチームで情報交換をしても良い  ことを伝える。 | □【関心・意欲・態度①】結婚生活に  おける社会的背景の  変化（パートナーシ  ップ制度・LGBT）や  健康問題に関心をも  ち、仲間と協力し、  資料を集めたり、意  欲的に調べたことを  記録したりしよう  としている。  □【思考・判断①】  結婚生活における社会的背景の変化（パートナーシップ制度・LGBT）や健康問題に応じて、自己の経験や仲間との意見交換をもとに、課題の解決方法を考えたり、日常生活に当てはめたりして、選択すべき行動を判断している。 |
| 振り返り  10  分 | ７．本時のまとめと評価  （振り返りシート）  ・次時の学習を確認する。 | ◆振り返りシートで本時のまとめをさせる。 |  |

★学習活動ワークシート１★　組　番氏名

１.（　　）に担当者の名前を書いて下さい。

|  |
| --- |
| 1. APPAチーム☆日本と世界の同姓婚事情（　番　　　　　　　） 2. ピコチーム☆同性婚における差別や偏見（　番　　　　　　　） 3. 太郎チーム☆同性婚の赤ちゃん事情　　（　番　　　　　　　） 4. 神ってるチーム☆異性別違和の人々の結婚（　番　　　　　　） |

２. あなたが調べ学習活動をする番号を書いて下さい。→（　　　　）

３. グループで①～④の現状と課題予測し、あなたが調べる内容を下記に書い

て下さい。調べ学習メモにはインターネットで調べた内容を書く。裏に書いても良いです。

|  |
| --- |
| ～現状～ |
| ～課題～ |
| ～調べ学習メモ～ |
| ～調べ学習メモ～ |

★振り返りシート２★　組　番氏名

※今日の授業の評価をしてみよう。※合計点の記入も忘れずに※

|  |
| --- |
| ５　積極的に意見も交換し、自分の考えを素直に書けたので、おおいに満足。  ４　意見も交換し、自分の考えを素直に書けたので、まぁまぁ満足できた。  ３　自分の意見を発言する事は出来なかったが考えを書くことは出来た。  あるいは、自分の意見は交換できたが、書くことがあまり出来なかった。  ２　意見交換もできず、自分の考えを書くこともあまり出来なかった。 |

１．同性婚や性別違和の人々の現状と課題について、仲間と協力し、現状や課題について意見交換や記録をした。

★該当する番号に○をつけなさい。→（５　４　３　２　）

２. 同性婚や性別違和の人々の現状と課題について、自己の経験や

仲間との意見交換をもとに、課題の解決方法を考え、判断した。

★該当する番号に○をつけなさい。→（５　４　３　２　）

★↓それぞれの気付きやわかったことを記入↓★↑合計点を記入→（　　　）

|  |
| --- |
|  |